

工学院 機械系 及び システム制御系 入学試験

【出願にあたっての注意】

- 工学院の機械系とシステム制御系は、「**機械・システム制御系**」という1グループの体制で入試を実施しますので、機械系やシステム制御系を志望する出願者は、**各書類の志望系欄に「機械・システム制御系」と記入してください。**志望する指導教員名欄には、これらの系の教員名を記入してください。このとき、1つの系の教員名のみでも、複数の系の教員名を含んでも構いません。詳細については、募集要項に掲載される指導教員及びその研究分野一覧を参照してください。
- 受験票送付時に、志願票に記載した第1～第5志望の指導教員の他に第6志望以降の指導教員を調査するための補足調査票を同封しますので、志望を記入の上、A日程受験者は口述試験当日に、B日程受験者は筆答試験当日に試験会場まで持参してください。

【試験内容等】

試験区分		試験内容等	備考
A日程	口述試験	学力ならびに適性に関する試問	A日程受験資格者は、学部3年次まで（早期卒業見込みの受験生は2年次まで）の成績及び英語外部テストのスコアによって決定します。
B日程	筆答試験 機械・システム制御系	<ul style="list-style-type: none"> ・数学（1時間） 線形代数，微積分学，微分方程式など ・物理（1時間） 力学を中心として ・選択専門科目（3時間） 以下の8分野の問題より4つを選択 1)材料・加工 2)材料力学 3)機構運動・機械力学 4)流体力学 5)熱力学・伝熱工学 6)制御理論 7)信号処理 8)電気回路 配点：数学 200 点，物理 200 点，選択専門科目 600 点（各問題 150 点）選択専門科目については、各問題間に難易差に基づくものとみられる平均点差が生じた場合には得点調整を行います。	
	口頭試問	研究能力ならびに適性に関する試問	

【外部英語スコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。

【筆答専門試験科目】

筆答専門試験科目：機械・システム制御系

なお、指導教員リストの備考欄に注を付した教員のみを志望指導教員とする場合には、これに代えて、他系の筆答専門科目による受験が可能となるよう検討中である。